

2019年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月12日
東

上場会社名 国際石油開発帝石株式会社 上場取引所
コード番号 1605 URL <https://www.inpex.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 隆之
問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRユニット (氏名) 細野 宗宏 (TEL) 03-5572-0233
ジェネラルマネージャー
定時株主総会開催予定日 2020年3月25日 配当支払開始予定日 2020年3月26日
有価証券報告書提出予定日 2020年3月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|-----------|-------------------------|---------------------------|-------------------------|--------------|--------------|------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年12月期 | 1,000,005 | — | 498,641 | — | 511,088 | — | 123,550 | — |
| 2019年3月期 | 971,388 | 4.0 | 474,281 | 32.7 | 519,278 | 34.1 | 96,106 | 138.1 |
| (注) 包括利益 | 2019年12月期 72,892百万円(—%) | | 2019年3月期 116,061百万円(—%) | | | | | |
| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % | | | |
| 2019年12月期 | 84.61 | — | 4.1 | 10.6 | 49.9 | | | |
| 2019年3月期 | 65.81 | — | 3.2 | 11.5 | 48.8 | | | |

(参考) 持分法投資損益 2019年12月期 23,313百万円 2019年3月期 28,363百万円

(注) 2019年6月25日に開催された定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、2019年度より決算期を3月31日から12月31日に変更しました。従いまして、経過期間となる2019年12月期は、9か月間の変則決算となります。当社および仮決算子会社等につきましては、2019年4月1日から2019年12月31日の9か月間、12月決算の連結子会社につきましては、従来通り、2019年1月1日から2019年12月31日の12か月間をそれぞれ連結対象期間としています。このため、対前期増減率は記載していません。
なお、仮決算子会社とは、決算日は12月31日であるものの、連結決算に与える影響が相対的に大きいため、従来3月31日に組み替えて決算を行っていた子会社であります。

(参考) 下記の%表示(調整後増減率)は、当社および仮決算子会社等の前期業績を9か月(2018年4月1日から2018年12月31日)、12月決算の子会社の前期業績を12か月(2018年1月1日から2018年12月31日)として調整した前期同一期間の業績と当期業績を比較した増減率です。

売上高 1,000,005 (25.0%) 営業利益 498,641 (20.5%) 経常利益 511,088 (14.7%) 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円) 123,550 (136.1%)

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-----------|-----------|-----------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年12月期 | 4,849,995 | 3,297,176 | 62.7 | 2,082.43 |
| 2019年3月期 | 4,793,545 | 3,257,584 | 62.7 | 2,058.95 |

(参考) 自己資本 2019年12月期 3,040,775百万円 2019年3月期 3,006,480百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2019年12月期 | 274,730 | △288,740 | △48,615 | 173,774 |
| 2019年3月期 | 238,566 | △682,005 | 405,184 | 239,652 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2019年3月期 | — | 9.00 | — | 15.00 | 24.00 | 35,048 | 36.5 | 1.2 |
| 2019年12月期 | — | 12.00 | — | 18.00 | 30.00 | 43,810 | 35.5 | 1.4 |
| 2020年12月期(予想) | — | 18.00 | — | 18.00 | 36.00 | | 36.3 | |

(注1) 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当 6円00銭

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。甲種類株式（非上場）の配当の状況については、別紙の「甲種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-----------|---|---------|---|---------|---|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 606,000 | — | 257,000 | — | 272,000 | — | 70,000 | — | 47.94 |
| 通期 | 1,204,000 | — | 499,000 | — | 536,000 | — | 145,000 | — | 99.30 |

(注) 当連結会計年度は、決算期の変更により、当社および仮決算子会社等につきましては、2019年4月1日から2019年12月31日の9か月間、12月決算の連結子会社につきましては、従来通り、2019年1月1日から2019年12月31日の12か月間をそれぞれ連結対象期間としています。このため、対前期及び前年同四半期増減率は記載していません。

(参考) 下記第2四半期(累計)の%表示(調整後増減率)は、当社および仮決算子会社等、並びに12月決算の連結子会社の2019年1月1日から2019年6月30日までの業績を、次期の第2四半期累計の業績予想(2020年1月1日から2020年6月30日)と比較した増減率です。下記の通期の%表示(調整後増減率)は、当社および仮決算子会社等、並びに12月決算の連結子会社の2019年1月1日から2019年12月31日までの業績を次期業績予想(2020年1月1日から2020年12月31日)と比較した増減率です。

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|-----------|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|
| 第2四半期(累計) | 606,000(7.6%) | 257,000(△4.5%) | 272,000(0.5%) | 70,000(△15.1%) |
| 通期 | 1,204,000(2.8%) | 499,000(△10.8%) | 536,000(△8.3%) | 145,000(△13.3%) |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-----------|----------------|----------|----------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2019年12月期 | 1,462,323,600株 | 2019年3月期 | 1,462,323,600株 |
| ② 期末自己株式数 | 2019年12月期 | 2,121,916株 | 2019年3月期 | 2,123,800株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2019年12月期 | 1,460,200,987株 | 2019年3月期 | 1,460,260,300株 |

(注) 期末自己株式数には、役員報酬BIP信託の保有する当社株式（2019年12月期155,416株、2019年3月期157,300株）が含まれています。

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年12月期の個別業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|-----------|----------------|-------|-----------------------|-------|--------|------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年12月期 | 107,183 | — | 4,616 | — | 19,664 | — | 13,465 | — |
| 2019年3月期 | 136,137 | △41.7 | 12,821 | △72.4 | 39,457 | 30.9 | 32,214 | — |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2019年12月期 | 9.22 | | — | | | | | |
| 2019年3月期 | 22.06 | | — | | | | | |

(注) 当社は、当事業年度より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。このため、対前期増減率は記載していません。

(参考) 下記の%表示（調整後増減率）は、当社の前期業績を9か月（2018年4月1日から2018年12月31日）として当期業績と比較した増減率です。

売上高 107,183 (14.7%) 営業利益 4,616 (△34.9%) 経常利益 19,664 (22.4%) 当期純利益 13,465 (73.5%) (単位：百万円)

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 | |
|-----------|-----------|-----------|------|----------|--------|----------|-----|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | | % | 円 銭 |
| 2019年12月期 | 3,152,926 | 2,358,149 | 74.8 | 1,614.95 | | | |
| 2019年3月期 | 3,165,750 | 2,381,619 | 75.2 | 1,631.02 | | | |

(参考) 自己資本 2019年12月期 2,358,149百万円 2019年3月期 2,381,619百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料5ページを参照してください。

(甲種類株式の配当の状況)

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|----------|--------|----------|-----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | — | 3,600.00 | — | 6,000.00 | 9,600.00 |
| 2019年12月期 | — | 4,800.00 | — | 7,200.00 | 12,000.00 |
| 2020年12月期(予想) | — | 7,200.00 | — | 7,200.00 | 14,400.00 |

(注1) 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当 3,600円 記念配当2,400円

(注2) 2013年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っておりますが、甲種類株式(非上場)につきましては、株式分割を実施致しておりません。これに伴い、甲種類株式の配当については、当該株式分割前の普通株式と同等になるよう、定款で定めております。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 4 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 4 |
| (4) 今後の見通し | 5 |
| (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 5 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| 連結損益計算書 | 8 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 14 |
| (表示方法の変更) | 14 |
| (連結貸借対照表関係) | 15 |
| (連結損益計算書関係) | 16 |
| (連結株主資本等変動計算書関係) | 17 |
| (連結キャッシュ・フロー計算書関係) | 19 |
| (セグメント情報等) | 20 |
| (1株当たり情報) | 24 |
| (重要な後発事象) | 24 |
| 4. 個別財務諸表 | 25 |
| (1) 貸借対照表 | 25 |
| (2) 損益計算書 | 27 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 28 |
| (4) 個別財務諸表に関する注記事項 | 30 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 30 |
| 5. その他 | 31 |
| (1) 生産、受注及び販売の状況 | 31 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度より当社および従来3月決算であった国内連結子会社の決算日を3月31日から12月31日に変更し、当社と連結子会社の決算日を12月31日に統一しました。この変更に伴い、経過期間となる当連結会計年度においては、9か月間の変則決算となります。(当社および仮決算子会社等は4月1日から12月31日までの9か月間、12月決算の連結子会社は1月1日から12月31日までの12か月間をそれぞれ連結対象期間としています。なお、仮決算子会社とは、決算日は12月31日であるものの、連結決算に与える影響が相対的に大きいため、従来3月31日に組み替えて決算を行っていた子会社であります。)

以下、増減については「前期同一期間」との比較で記載しています。(前期同一期間とは、当社および仮決算子会社は2018年4月1日から12月31日までを指し、12月決算の連結子会社は2018年1月1日から12月31日までを指します。)

(単位：百万円)

| | 前期同一期間 | 当連結会計年度 | 増減額 | 増減率(%) | 前連結会計年度 |
|-----------------|---------|-----------|---------|--------|---------|
| 売上高 | 800,191 | 1,000,005 | 199,814 | 25.0 | 971,388 |
| 営業利益 | 413,668 | 498,641 | 84,972 | 20.5 | 474,281 |
| 経常利益 | 445,679 | 511,088 | 65,409 | 14.7 | 519,278 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 52,340 | 123,550 | 71,210 | 136.1 | 96,106 |

当期における世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速などの影響により、同時減速の警戒感が強まっております。我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善に加え、個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、輸出や設備投資の一部で弱さが長引くなど、先行きへの不透明感が増してきました。

当社グループの業績に大きな影響を及ぼす国際原油価格は、代表的指標のひとつであるブレント原油(期近もの終値ベース)で当期は1バレル当たり69.01米ドルから始まりました。その後米国によるイラン制裁強化などの影響を受けて原油価格は4月下旬に一時74.57米ドルまで上昇したものの、米中貿易摩擦問題の長期化による世界経済減速への懸念や米国の原油在庫の増加などを受けて下落を続け、8月上旬には56.23米ドルまで値を下げました。相前後して、ホルムズ海峡にて日本の原油輸送タンカーが襲撃される事件や、サウジアラビアの石油施設攻撃を受けた一時的な生産停止など、中東の緊張感が高まったことにより油価急騰の局面も見られましたが、市場の想定よりも早く生産再開可能な観測が広がったこともあり、すぐに下落基調へ再転しました。その後、年末にかけて米中貿易協議進展への期待や、OPEC加盟国と非加盟国が協調減産枠の拡大を決定したことから緩やかな上昇を見せ、最終的には66.00米ドルで当期を終えております。また、国内におきましても、原油・石油製品価格は国際原油価格の変動に追従する形で推移いたしました。これらを反映して、当期における当社グループの原油の平均販売価格は、前期同一期間に比べ、1バレル当たり5.95米ドル下落し、65.61米ドルとなりました。

一方、業績に重要な影響を与えるもう一つの要因である為替相場ですが、当期は1米ドル111円台で始まりましたが、4月には米中協議に対する期待感や、米雇用統計及び中国貿易統計の良好な結果を受け、ドル買いが進み一時112円台へと上昇しました。しかし7月以降のFOMCによる利下げや、米国による中国への関税賦課の公表等により世界経済の不透明感が高まり、一時105円台まで円高が進行しました。その後は香港のデモ激化等がございましたが、10月の米国による対中関税引き上げの見送り等により、景気の不透明感が後退、ドル円は109円台を回復いたしました。期末公示仲値(TTM)は、前期末から1円46銭円高の109円55銭となりました。なお、当社グループ売上の期中平均レートは、前期同一期間に比べ、1円88銭円高の1米ドル108円84銭となりました。

当社の当期連結業績につきましては、油価は下落したものの、販売数量が増加したことにより、売上高は、前期同一期間比1,998億円、25.0%増の1兆円となりました。このうち原油売上高は前期同一期間比888億円、13.2%増の7,640億円、天然ガス売上高は前期同一期間比1,103億円、97.8%増の2,230億円です。当期の販売数量は、原油が前期同一期間比21,812千バレル、25.6%増の106,950千バレルとな

り、天然ガスは、前期同一期間比187,257百万立方フィート、118.6%増の345,182百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前期同一期間比188,112百万立方フィート、186.6%増の288,940百万立方フィート、国内天然ガスは、前期同一期間比23百万立方メートル、1.5%減の1,507百万立方メートル、立方フィート換算では56,242百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり65.61米ドルとなり、前期同一期間比5.95米ドル、8.3%下落、海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり4.45米ドルとなり、前期同一期間比1.51米ドル、51.4%上昇、また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり53円27銭となり、前期同一期間比1円62銭、3.1%上昇しております。売上高の平均為替レートは1米ドル108円84銭となり、前期同一期間比1円88銭、1.7%の円高となりました。

売上高の増加額1,998億円を要因別に分析しますと、販売数量の増加により2,335億円の増収、平均単価の下落により195億円の減収、売上の平均為替レートが円高となったことにより148億円の減収、その他の売上高が6億円の増収となりました。

一方、売上原価は前期同一期間比978億円、29.9%増の4,247億円、探鉱費は前期同一期間比119億円増の154億円、販売費及び一般管理費は前期同一期間比50億円、9.1%増の612億円です。以上の結果、営業利益は前期同一期間比849億円、20.5%増の4,986億円となりました。

営業外収益は、前期同一期間の受取補償金の剥落等により、前期同一期間比75億円、14.4%減の447億円、営業外費用は支払利息の増加等により、前期同一期間比120億円、59.2%増の323億円となりました。この結果、経常利益は前期同一期間比654億円、14.7%増の5,110億円となりました。

特別損失は減損損失7億円を計上しており、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計額は前期同一期間比219億円、6.0%増の3,857億円、非支配株主に帰属する当期純利益は10億円です。以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前期同一期間比712億円、136.1%増の1,235億円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

| セグメント | 売上高 | | | セグメント損益 | | |
|-----------------|------------|-------------|------------|------------|-------------|------------|
| | 前期 同一期間 | 当連結 会計年度 | 増減率 (%) | 前期 同一期間 | 当連結 会計年度 | 増減率 (%) |
| 日本 | 96,232 | 97,038 | 0.8 | 21,875 | 13,156 | △39.9 |
| アジア・オセアニア | 55,145 | 240,927 | 336.9 | 11,544 | 117,801 | 920.4 |
| ユーラシア(欧州・NIS諸国) | 88,439 | 79,054 | △10.6 | 25,474 | 20,806 | △18.3 |
| 中東・アフリカ | 552,063 | 569,166 | 3.1 | 377,019 | 364,467 | △3.3 |
| 米州 | 8,308 | 13,819 | 66.3 | △7,237 | △6,545 | △9.6 |
| 報告セグメント計 | 800,191 | 1,000,005 | 25.0 | 428,677 | 509,685 | 18.9 |
| 調整額 | — | — | — | △15,008 | △11,044 | △26.4 |
| 合計 | 800,191 | 1,000,005 | 25.0 | 413,668 | 498,641 | 20.5 |

①日本

ガス価の上昇により、売上高は前期同一期間比8億円、0.8%増の970億円となりましたが、売上原価の増加等により、営業利益は前期同一期間比87億円、39.9%減の131億円となりました。

②アジア・オセアニア

販売数量の増加により、売上高は前期同一期間比1,857億円、336.9%増の2,409億円となり、営業利益は前期同一期間比1,062億円、920.4%増の1,178億円となりました。

③ユーラシア(欧州・NIS諸国)

油価の下落により、売上高は前期同一期間比93億円、10.6%減の790億円となり、営業利益は前期同一期間比46億円、18.3%減の208億円となりました。

④中東・アフリカ

販売数量の増加により、売上高は前期同一期間比171億円、3.1%増の5,691億円となりましたが、探鉱費の増加等により、営業利益は前期同一期間比125億円、3.3%減の3,644億円となりました。

⑤米州

販売数量の増加により、売上高は前期同一期間比55億円、66.3%増の138億円となり、営業損失は前期同一期間比6億円、9.6%減の65億円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は4兆8,499億円となり、前連結会計年度末の4兆7,935億円と比較して、564億円の増加となりました。流動資産は4,198億円で、現金及び預金の減少等により前連結会計年度末と比較して379億円の減少となりました。固定資産は4兆4,301億円で、無形固定資産及び投資その他の資産の増加等により前連結会計年度末と比較して943億円の増加となりました。

一方、負債は1兆5,528億円で、前連結会計年度末の1兆5,359億円と比較して168億円の増加となりました。このうち流動負債は4,014億円で、前連結会計年度末比294億円の増加、固定負債は1兆1,513億円で、前連結会計年度末比126億円の減少となりました。

純資産は3兆2,971億円となり、前連結会計年度末比395億円の増加となりました。このうち、株主資本は2兆7,227億円で、前連結会計年度末比849億円の増加となりました。その他の包括利益累計額は3,179億円で、前連結会計年度末比506億円の減少、非支配株主持分は2,564億円で、前連結会計年度末比52億円の増加となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度は、決算期の変更により、9か月間の変則決算となります。このため、前期比は記載していません。当連結会計年度の連結キャッシュ・フローは、次のとおりです。

営業活動の結果得られた資金は、法人税等の支払額があったものの、税金等調整前当期純利益や非資金項目である減価償却費の計上等により、2,747億円となりました。投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得による支出や長期貸付けによる支出等により、2,887億円となりました。財務活動の結果使用した資金は、配当金の支払額等により、486億円となりました。現金及び現金同等物に係る換算差額は32億円のマイナスとなり、これを減じた結果、当期中に減少した資金は658億円となりました。当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、期首の2,396億円から当期中に減少した資金658億円を差し引いた1,737億円となりました。

(4) 今後の見通し

| 通期 | 2019年12月期 (調整後実績) | 2020年12月期 (予想) | 調整後増減率 |
|--------------------------|----------------------|-------------------|--------|
| 売上高 (億円) | 11,712 | 12,040 | 2.8% |
| 営業利益 | 5,592 | 4,990 | △10.8% |
| 経常利益 | 5,846 | 5,360 | △8.3% |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 (億円) | 1,673 | 1,450 | △13.3% |

(注) 2019年12月期(調整後実績)の金額は、当社および仮決算子会社等の当期業績を12か月(2019年1月1日から2019年12月31日)の期間に調整し、表示しています。

次期の見通しにつきましては、売上高は、調整後当期比2.8%増収の12,040億円を見込んでおり、営業利益は、調整後当期比10.8%減益の4,990億円を見込んでおります。

また経常利益は、調整後当期比8.3%減益の5,360億円となる見込みであり、親会社株主に帰属する当期純利益は、調整後当期比13.3%減益の1,450億円となる見込みです。

売上高については、油価安の影響があるものの、イクシスが順調な生産を継続していることや、その他既存プロジェクトにおける生産量増加等の影響により、調整後当期比で増収となる見込みとなっております。増収に伴う売上原価の増加や、その他既存プロジェクトにおけるコスト増などにより、営業利益は、調整後当期比で減益となる見込みです。営業外損益については、持分法投資利益などにより調整後当期比で増益となるものの、経常利益は調整後当期比で減益となる見込みです。また親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、減損損失が剥落することや、税負担の減少等があるものの、調整後当期比で減益となる見込みです。なお、上記見通しは、油価(ブレント)を、通期平均で1バレル当たり60米ドル、為替レートを、年度を通じて1米ドル110円として算出しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

2018年5月に策定しました「中期経営計画2018-2022」にてお示しした還元方針に基づき、2018年度から2022年度までの中期経営計画期間中、安定的な配当を基本とし、配当性向は30%以上として、業績の成長に応じて段階的に株主還元を強化してまいります。

上記基本方針を踏まえ、当事業年度の剰余金の配当につきまして、普通株式の期末配当金は1株当たり18円とし、中間配当金の1株当たり12円とあわせ、1株当たり年間30円を予定しております。また、甲種類株式(非上場)の期末配当金は1株当たり7,200円とし、中間配当金の1株当たり4,800円とあわせ、1株当たり年間12,000円を予定しております。

次期の配当予想額につきましては、普通株式は1株当たり中間配当金18円、期末配当金18円の1株当たり年間36円を予定しております。また、甲種類株式は1株当たり中間配当金7,200円、期末配当金7,200円の1株当たり年間14,400円を予定しております。

なお、2013年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っておりますが、甲種類株式につきましては、株式分割を実施致しておりません。これに伴い、甲種類株式の配当については、当該株式分割前の普通株式と同等になるよう、定款で定めております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際財務報告基準(IFRS)と日本基準との差異についての調査等を行っております。IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|--------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | ※2 239,675 | ※2 173,798 |
| 受取手形及び売掛金 | ※2 92,217 | ※2 148,765 |
| たな卸資産 | ※2 40,100 | ※2 38,987 |
| 未収入金 | 68,331 | 47,057 |
| その他 | ※2 30,644 | ※2 24,962 |
| 貸倒引当金 | △13,257 | △13,768 |
| 流動資産合計 | 457,711 | 419,802 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 187,191 | 177,320 |
| 坑井（純額） | 259,310 | 261,931 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,304,356 | 1,254,865 |
| 土地 | 18,930 | 18,596 |
| 建設仮勘定 | 506,399 | 552,866 |
| その他（純額） | 2,805 | 9,790 |
| 有形固定資産合計 | ※1, ※2 2,278,994 | ※1, ※2 2,275,372 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 47,276 | 42,206 |
| 探鉱開発権 | 152,977 | 155,108 |
| 鉱業権 | 314,759 | 333,246 |
| その他 | 5,200 | 4,770 |
| 無形固定資産合計 | 520,213 | 535,330 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | ※2 419,064 | ※2 378,527 |
| 長期貸付金 | ※2 592,786 | ※2 718,976 |
| 生産物回収勘定 | 568,059 | 568,377 |
| 繰延税金資産 | 13,746 | 7,471 |
| その他 | ※2 17,258 | ※2 16,247 |
| 貸倒引当金 | △789 | △818 |
| 生産物回収勘定引当金 | △70,017 | △66,897 |
| 探鉱投資引当金 | △3,482 | △2,395 |
| 投資その他の資産合計 | 1,536,625 | 1,619,489 |
| 固定資産合計 | 4,335,834 | 4,430,192 |
| 資産合計 | 4,793,545 | 4,849,995 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|--------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 32,205 | 21,798 |
| 短期借入金 | 127,184 | 166,831 |
| 未払法人税等 | 19,281 | 43,190 |
| 未払金 | 113,179 | 97,241 |
| 賞与引当金 | — | 1,334 |
| 役員賞与引当金 | 96 | 108 |
| 事業損失引当金 | 9,971 | 8,635 |
| 探鉱事業引当金 | 7,303 | 11,808 |
| 資産除去債務 | 3,309 | 780 |
| その他 | 59,469 | 49,754 |
| 流動負債合計 | 372,000 | 401,483 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,014,013 | 950,948 |
| 繰延税金負債 | 25,129 | 44,305 |
| 株式給付引当金 | 21 | 42 |
| 特別修繕引当金 | 479 | 537 |
| 退職給付に係る負債 | 6,265 | 8,011 |
| 資産除去債務 | 110,107 | 136,101 |
| その他 | 7,943 | 11,388 |
| 固定負債合計 | 1,163,961 | 1,151,334 |
| 負債合計 | 1,535,961 | 1,552,818 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 290,809 | 290,809 |
| 資本剰余金 | 673,574 | 674,374 |
| 利益剰余金 | 1,678,914 | 1,763,034 |
| 自己株式 | △5,434 | △5,432 |
| 株主資本合計 | 2,637,863 | 2,722,786 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,831 | 5,570 |
| 繰延ヘッジ損益 | 6,359 | △18,128 |
| 為替換算調整勘定 | 359,425 | 330,546 |
| その他の包括利益累計額合計 | 368,616 | 317,988 |
| 非支配株主持分 | 251,103 | 256,400 |
| 純資産合計 | 3,257,584 | 3,297,176 |
| 負債純資産合計 | 4,793,545 | 4,849,995 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|-----------------|--|---|
| 売上高 | 971,388 | 1,000,005 |
| 売上原価 | 413,300 | 424,702 |
| 売上総利益 | 558,088 | 575,303 |
| 探鉱費 | 11,679 | 15,426 |
| 販売費及び一般管理費 | 72,127 | 61,234 |
| 営業利益 | 474,281 | 498,641 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 7,644 | 2,422 |
| 受取配当金 | 6,760 | 3,240 |
| 投資有価証券売却益 | — | 4,981 |
| 持分法による投資利益 | 28,363 | 23,313 |
| 受取補償金 | 7,498 | — |
| 為替差益 | 1,941 | 2,481 |
| その他 | 18,715 | 8,330 |
| 営業外収益合計 | 70,924 | 44,768 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 17,333 | 21,856 |
| 生産物回収勘定引当金繰入額 | 1,468 | 3,115 |
| 探鉱事業引当金繰入額 | 203 | — |
| 投資有価証券評価損 | — | 3,497 |
| その他 | 6,923 | 3,851 |
| 営業外費用合計 | 25,927 | 32,321 |
| 経常利益 | 519,278 | 511,088 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | ※1 25,236 | ※1 796 |
| 特別損失合計 | 25,236 | 796 |
| 税金等調整前当期純利益 | 494,042 | 510,292 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 399,919 | 361,180 |
| 法人税等調整額 | △2,660 | 24,545 |
| 法人税等合計 | 397,258 | 385,725 |
| 当期純利益 | 96,783 | 124,566 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 677 | 1,015 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 96,106 | 123,550 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|------------------|--|---|
| 当期純利益 | 96,783 | 124,566 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △7,387 | 2,685 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | △192 |
| 為替換算調整勘定 | 46,094 | △29,557 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △19,429 | △24,608 |
| その他の包括利益合計 | 19,277 | △51,674 |
| 包括利益 | 116,061 | 72,892 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 116,273 | 72,922 |
| 非支配株主に係る包括利益 | △211 | △30 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------|---------|---------|-----------|--------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 290,809 | 673,574 | 1,609,094 | △5,248 | 2,568,230 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | | | | — |
| 剰余金の配当 | | | △26,286 | | △26,286 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 96,106 | | 96,106 |
| 自己株式の取得 | | | | △186 | △186 |
| 自己株式の処分 | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 69,820 | △186 | 69,633 |
| 当期末残高 | 290,809 | 673,574 | 1,678,914 | △5,434 | 2,637,863 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|----------------------|--------------|---------|----------|---------------|---------|-----------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 10,217 | 25,724 | 312,507 | 348,449 | 242,188 | 3,158,868 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | | | | | — |
| 剰余金の配当 | | | | | | △26,286 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 96,106 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △186 |
| 自己株式の処分 | | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △7,386 | △19,365 | 46,918 | 20,166 | 8,914 | 29,081 |
| 当期変動額合計 | △7,386 | △19,365 | 46,918 | 20,166 | 8,914 | 98,715 |
| 当期末残高 | 2,831 | 6,359 | 359,425 | 368,616 | 251,103 | 3,257,584 |

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------|---------|---------|-----------|--------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 290,809 | 673,574 | 1,678,914 | △5,434 | 2,637,863 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | 800 | | | 800 |
| 剰余金の配当 | | | △39,429 | | △39,429 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 123,550 | | 123,550 |
| 自己株式の取得 | | | | | — |
| 自己株式の処分 | | | | 2 | 2 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | 800 | 84,120 | 2 | 84,922 |
| 当期末残高 | 290,809 | 674,374 | 1,763,034 | △5,432 | 2,722,786 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|----------------------|--------------|---------|----------|---------------|---------|-----------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 2,831 | 6,359 | 359,425 | 368,616 | 251,103 | 3,257,584 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | | | | | 800 |
| 剰余金の配当 | | | | | | △39,429 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 123,550 |
| 自己株式の取得 | | | | | | — |
| 自己株式の処分 | | | | | | 2 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 2,738 | △24,487 | △28,879 | △50,628 | 5,297 | △45,330 |
| 当期変動額合計 | 2,738 | △24,487 | △28,879 | △50,628 | 5,297 | 39,592 |
| 当期末残高 | 5,570 | △18,128 | 330,546 | 317,988 | 256,400 | 3,297,176 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

| | (単位：百万円) | |
|--------------------------|--|---|
| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 494,042 | 510,292 |
| 減価償却費 | 106,899 | 135,629 |
| 減損損失 | 25,236 | 796 |
| のれん償却額 | 6,760 | 5,022 |
| 生産物回収勘定引当金の増減額(△は減少) | 1,241 | 3,163 |
| 探鉱事業引当金の増減額(△は減少) | 3,660 | 4,573 |
| その他の引当金の増減額(△は減少) | △5,781 | △446 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 383 | 1,780 |
| 受取利息及び受取配当金 | △14,405 | △5,662 |
| 支払利息 | 17,333 | 21,856 |
| 為替差損益(△は益) | △1,047 | △747 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △28,363 | △23,313 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | — | △4,981 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 3,497 |
| 生産物回収勘定(資本支出)の回収額 | 33,127 | 32,261 |
| 生産物回収勘定(非資本支出)の増減額(△は増加) | 4,639 | △5,471 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △25,372 | △57,433 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △11,359 | △760 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △13,427 | △10,393 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | △11,666 | 22,796 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 14,408 | △14,946 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 4,443 | △14,269 |
| その他 | 17,017 | 16,153 |
| 小計 | 617,768 | 619,398 |
| 利息及び配当金の受取額 | 21,120 | 10,361 |
| 利息の支払額 | △12,242 | △17,601 |
| 法人税等の支払額 | △388,080 | △337,428 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 238,566 | 274,730 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|-------------------------|--|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △249,615 | △23 |
| 定期預金の払戻による収入 | 249,616 | 22 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △210,732 | △109,737 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 209 | 249 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △809 | △1,221 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △104,766 | △1,032 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | — | 3,136 |
| 生産物回収勘定(資本支出)の支出 | △31,631 | △36,679 |
| 短期貸付金の増減額 (△は増加) | 813 | 412 |
| 長期貸付けによる支出 | △262,671 | △113,751 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 264 | 5,299 |
| 権益取得による支出 | △107,862 | △35,870 |
| その他 | 35,179 | 457 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △682,005 | △288,740 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 1,840 | — |
| 長期借入れによる収入 | 497,777 | 79,037 |
| 長期借入金の返済による支出 | △76,185 | △89,842 |
| 非支配株主からの払込みによる収入 | 14,118 | 10,173 |
| 配当金の支払額 | △26,290 | △39,432 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △5,832 | △6,725 |
| その他 | △242 | △1,827 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 405,184 | △48,615 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,827 | △3,253 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △36,427 | △65,878 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 276,079 | 239,652 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | ※1 239,652 | ※1 173,774 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、営業外収益に区分掲記しておりました「貸倒引当金戻入額」は金額的重要性により、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、営業外収益の「貸倒引当金戻入額」に表示していた8,357百万円は、「その他」として組み替えております。

(連結貸借対照表関係)

※1 有形固定資産の減価償却累計額

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年12月31日) |
|----------------|-------------------------|--------------------------|
| 有形固定資産の減価償却累計額 | 854,351百万円 | 973,135百万円 |

※2 担保に供している資産は次のとおりであります。

(担保資産)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年12月31日) |
|-----------|-------------------------|--------------------------|
| | 百万円 | 百万円 |
| 現金及び預金 | 18,150 | 31,072 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,489 | 12,344 |
| たな卸資産 | 12,957 | 12,798 |
| 坑井 | 227,482 | 224,663 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,223,590 | 1,181,680 |
| 土地 | 148 | 146 |
| 建設仮勘定 | 19,530 | 41,453 |
| 投資有価証券 | 252,521 | 202,344 |
| 長期貸付金 | 586,822 | 673,576 |
| その他 | 4,477 | 7,068 |
| 計 | 2,355,170 | 2,387,149 |

上記は主にイクシスLNGプロジェクトファイナンスに関するもので、その他、それ以外の関連会社の債務の担保目的で差し入れたものも含んでおります。

3 偶発債務

(1) 銀行借入等に対する債務保証等

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年12月31日) |
|-----------------------------------|-------------------------|---------------------------------------|
| | 百万円 | 百万円 |
| Ichthys LNG Pty Ltd | 508,275 | Ichthys LNG Pty Ltd 598,676 |
| Tangguh Trustee※1 | 24,331 | Tangguh Trustee※1 29,742 |
| Japan Canada Oil Sands Limited | 1,665 | Japan Canada Oil Sands Limited 1,643 |
| Oceanic Breeze LNG Transport S.A. | 861 | Oceanic Breeze LNG Transport S.A. 799 |
| 従業員(住宅資金借入) | 24 | 従業員(住宅資金借入) 18 |
| 合計 | 535,158 | 合計 630,879 |

※1 MI Berau B.V. 及びMIベラウジャパン(株)を通じて参画するタングーLNGプロジェクトの開発資金借入(このうち、第3トレイン建設に係る借入については、権益比率に応じた当社分の保証負担額のみを記載しております。(前連結会計年度:16,377百万円、当連結会計年度:25,205百万円))

(2) 完工保証

イクシスLNGプロジェクトファイナンスに関連して、プロジェクトの完工までの債務保証をレンダーに差し入れておりましたが、当該完工保証は2019年12月20日付で終了しました。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年12月31日) |
|------------|-------------------------|--------------------------|
| 保証負担額(当社分) | 845,999百万円 | — |

(連結損益計算書関係)

※1 減損損失

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、鉱区等を独立したキャッシュ・フローを生み出す基本単位としてグルーピングしております。生産量の見通しの下落や米州天然ガス価格の見通しの下落等により、当該資産グループの回収可能価額が低下したことから、以下の事業用資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

| 用途 | 場所 | 種類 | 減損損失 (百万円) |
|--------------------------|------------------|-----------|---------------|
| ヴァンゴッホ油田/コニストン油田に係る事業用資産 | オーストラリア連邦 | 坑井 | 449 |
| | | 機械装置及び運搬具 | 6,503 |
| | | 建設仮勘定 | 3,116 |
| | | その他 | 15 |
| | | 計 | 10,085 |
| カナダシェールガス鉱区に係る事業用資産 | カナダブリティッシュコロンビア州 | 建物及び構築物 | 23 |
| | | 坑井 | 4,580 |
| | | その他 | 4,999 |
| | | 計 | 9,603 |
| その他 | | | 5,547 |
| 合計 | | | 25,236 |

ヴァンゴッホ油田/コニストン油田に係る事業用資産の回収可能価額については、使用価値により測定しております。使用価値は事業用資産から得られる将来キャッシュ・フローを9.1%で割り引いた値によっております。また、カナダシェールガス鉱区に係る事業用資産の回収可能価額はゼロとしております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項 (単位:株)

| | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|--------|---------------|---------|----|---------------|
| 発行済株式数 | | | | |
| 普通株式 | 1,462,323,600 | — | — | 1,462,323,600 |
| 甲種類株式 | 1 | — | — | 1 |
| 合計 | 1,462,323,601 | — | — | 1,462,323,601 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 | 1,966,500 | 157,300 | — | 2,123,800 |
| 合計 | 1,966,500 | 157,300 | — | 2,123,800 |

(注) 1. 普通株式の自己株式の増加157,300株は、役員報酬BIP信託による当社株式の取得による増加です。

2. 当連結会計年度末の普通株式の自己株式数には、役員報酬BIP信託が保有する当社株式157,300株が含まれております。

2. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 一株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 2018年6月26日 定時株主総会 | 普通株式 | 13,143 | 9 | 2018年3月31日 | 2018年6月27日 |
| | 甲種類株式 | 0 | 3,600 | 2018年3月31日 | 2018年6月27日 |
| 2018年11月7日 取締役会 | 普通株式 | 13,143 | 9 | 2018年9月30日 | 2018年12月3日 |
| | 甲種類株式 | 0 | 3,600 | 2018年9月30日 | 2018年12月3日 |

(注) 2018年11月7日開催の取締役会による配当金の総額には、役員報酬BIP信託が保有する株式に対する配当金1百万円が含まれます。

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 (百万円) | 一株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 2019年6月25日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 21,905 | 15 | 2019年3月31日 | 2019年6月26日 |
| | 甲種類株式 | 利益剰余金 | 0 | 6,000 | 2019年3月31日 | 2019年6月26日 |

(注) 2019年6月25日開催の定時株主総会による配当金の総額には、役員報酬BIP信託が保有する株式に対する配当金2百万円が含まれます。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項 (単位：株)

| | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|--------|---------------|----|-------|---------------|
| 発行済株式数 | | | | |
| 普通株式 | 1,462,323,600 | — | — | 1,462,323,600 |
| 甲種類株式 | 1 | — | — | 1 |
| 合計 | 1,462,323,601 | — | — | 1,462,323,601 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 | 2,123,800 | — | 1,884 | 2,121,916 |
| 合計 | 2,123,800 | — | 1,884 | 2,121,916 |

(注) 1. 普通株式の自己株式の減少1,884株は、役員報酬BIP信託による当社株式の交付による減少です。

2. 普通株式の自己株式数には、役員報酬BIP信託が保有する当社株式（当連結会計年度期首157,300株、当連結会計年度末155,416株）が含まれております。

2. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 一株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 2019年6月25日 定時株主総会 | 普通株式 | 21,905 | 15 | 2019年3月31日 | 2019年6月26日 |
| | 甲種類株式 | 0 | 6,000 | 2019年3月31日 | 2019年6月26日 |
| 2019年11月6日 取締役会 | 普通株式 | 17,524 | 12 | 2019年9月30日 | 2019年12月2日 |
| | 甲種類株式 | 0 | 4,800 | 2019年9月30日 | 2019年12月2日 |

(注) 1. 2019年6月25日開催の定時株主総会による配当金の総額には、役員報酬BIP信託が保有する株式に対する配当金2百万円が含まれます。

2. 2019年11月6日取締役会による配当金の総額には、役員報酬BIP信託が保有する株式に対する配当金1百万円が含まれます。

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 (百万円) | 一株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------|-----------------|-----------------|-------------|------------|
| 2020年3月25日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 26,286 | 18 | 2019年12月31日 | 2020年3月26日 |
| | 甲種類株式 | 利益剰余金 | 0 | 7,200 | 2019年12月31日 | 2020年3月26日 |

(注) 2020年3月25日開催の定時株主総会による配当金の総額には、役員報酬BIP信託が保有する株式に対する配当金2百万円が含まれます。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|-------------------|--|---|
| 現金及び預金 | 239,675百万円 | 173,798百万円 |
| 預入期間が3ヵ月を超える定期預金等 | △23百万円 | △23百万円 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 239,652百万円 | 173,774百万円 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの石油・天然ガス開発事業は、取締役会がグループ経営上の重要な意思決定を、分離された財務情報が入手可能な鉱区等の単位で行っております。当社はグローバルに石油・天然ガス開発事業を展開していることから、鉱区等を地域ごとに集約して、「日本」、「アジア・オセアニア」（主にインドネシア、オーストラリア、東ティモール）、「ユーラシア（欧州・NIS諸国）」（主にアゼルバイジャン、カザフスタン）、「中東・アフリカ」（主にアラブ首長国連邦）及び「米州」を報告セグメントとしております。

各報告セグメントでは石油・天然ガスの生産を行っております。また、「日本」セグメントでは天然ガス・石油製品等の仕入・販売も行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸 表計上額 (注2) |
|----------------------------|---------|---------------|-------------------------|-------------|--------|-----------|-------------|-----------------------|
| | 日本 | アジア・ オセアニア | ユーラシア (欧州・NIS 諸国) | 中東・ アフリカ | 米州 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 140,311 | 91,630 | 116,718 | 614,420 | 8,308 | 971,388 | — | 971,388 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 4,810 | — | — | — | 4,810 | △4,810 | — |
| 計 | 140,311 | 96,440 | 116,718 | 614,420 | 8,308 | 976,199 | △4,810 | 971,388 |
| セグメント利益又は損 失(△) | 29,210 | 27,336 | 31,405 | 412,064 | △8,751 | 491,264 | △16,983 | 474,281 |
| セグメント資産 | 291,284 | 2,971,494 | 600,987 | 530,432 | 42,317 | 4,436,516 | 357,029 | 4,793,545 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 17,561 | 34,134 | 7,092 | 38,769 | 7,957 | 105,515 | 1,384 | 106,899 |
| のれんの償却額 | — | — | — | — | △192 | △192 | 6,952 | 6,760 |
| 持分法適用会社への 投資額 | 1,921 | 301,699 | 8,117 | 22,771 | — | 334,511 | 1,473 | 335,984 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額 | 3,865 | 241,755 | 6,388 | 61,437 | 3,476 | 316,924 | 777 | 317,701 |

(注) 1 (1) セグメント利益の調整額△16,983百万円は、セグメント間取引消去13百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△16,996百万円が含まれております。

全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門に係る費用であります。

(2) セグメント資産の調整額357,029百万円は、セグメント間取引消去△1百万円及び各報告セグメントに配分していない全社資産357,030百万円が含まれております。

全社資産の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれん、現金預金、投資有価証券及び管理部門に係る資産であります。

(3) 減価償却費の調整額1,384百万円は、主に管理部門の資産に係る減価償却費であります。

(4) のれんの償却額の調整額6,952百万円は各報告セグメントに配分していないのれんの償却額であります。

(5) 持分法適用会社への投資額の調整額1,473百万円は各報告セグメントに配分していない持分法適用会社への投資額であります。

(6) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額777百万円は、主に管理部門に係る設備投資額であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整しております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸 表計上額 (注2) |
|----------------------------|---------|---------------|-------------------------|-------------|--------|-----------|-------------|-----------------------|
| | 日本 | アジア・ オセアニア | ユーラシア (欧州・NIS 諸国) | 中東・ アフリカ | 米州 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 97,038 | 240,927 | 79,054 | 569,166 | 13,819 | 1,000,005 | — | 1,000,005 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 4,465 | — | — | — | 4,465 | △4,465 | — |
| 計 | 97,038 | 245,392 | 79,054 | 569,166 | 13,819 | 1,004,470 | △4,465 | 1,000,005 |
| セグメント利益又は損 失(△) | 13,156 | 117,801 | 20,806 | 364,467 | △6,545 | 509,685 | △11,044 | 498,641 |
| セグメント資産 | 274,520 | 3,063,677 | 596,930 | 562,032 | 82,630 | 4,579,791 | 270,203 | 4,849,995 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 11,685 | 72,890 | 5,004 | 37,410 | 7,811 | 134,802 | 826 | 135,629 |
| のれんの償却額 | — | — | — | — | △192 | △192 | 5,214 | 5,022 |
| 持分法適用会社への 投資額 | 1,904 | 257,139 | 12,440 | 24,421 | — | 295,905 | 1,060 | 296,965 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額 | 2,598 | 74,784 | 6,736 | 52,384 | 49,110 | 185,614 | 997 | 186,612 |

- (注) 1 (1) セグメント利益の調整額△11,044百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門に係る費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額270,203百万円は、セグメント間取引消去△385百万円及び各報告セグメントに配分していない全社資産270,589百万円が含まれております。全社資産の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれん、現金預金、投資有価証券及び管理部門に係る資産であります。
- (3) 減価償却費の調整額826百万円は、主に管理部門の資産に係る減価償却費であります。
- (4) のれんの償却額の調整額5,214百万円は各報告セグメントに配分していないのれんの償却額であります。
- (5) 持分法適用会社への投資額の調整額1,060百万円は各報告セグメントに配分していない持分法適用会社への投資額であります。
- (6) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額997百万円は、主に管理部門に係る設備投資額であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

| | 原油 | 天然ガス (LPGを除く) | LPG | その他 | 合計 |
|-----------|---------|------------------|-------|--------|---------|
| 外部顧客への売上高 | 782,695 | 169,205 | 1,504 | 17,983 | 971,388 |

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | アジア・オセアニア | その他 | 合計 |
|---------|-----------|---------|---------|
| 423,090 | 378,956 | 169,342 | 971,388 |

(注) 売上高は最終仕向地及び販売先を基準とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | オーストラリア | アラブ首長国連邦 | その他 | 合計 |
|---------|-----------|----------|--------|-----------|
| 245,338 | 1,774,223 | 228,920 | 30,512 | 2,278,994 |

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|--------------|--------|------------|
| JXTGエネルギー（株） | 99,554 | 中東・アフリカ |

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

| | 原油 | 天然ガス (LPGを除く) | LPG | その他 | 合計 |
|-----------|---------|------------------|-------|--------|-----------|
| 外部顧客への売上高 | 764,039 | 219,970 | 3,128 | 12,867 | 1,000,005 |

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | アジア・オセアニア | その他 | 合計 |
|---------|-----------|---------|-----------|
| 461,267 | 408,140 | 130,597 | 1,000,005 |

(注) 売上高は最終仕向地及び販売先を基準とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | オーストラリア | アラブ首長国連邦 | その他 | 合計 |
|---------|-----------|----------|--------|-----------|
| 235,211 | 1,751,009 | 247,419 | 41,732 | 2,275,372 |

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|---|---------|------------|
| Shell International Eastern Trading Company | 124,787 | 中東・アフリカ |
| Ichthys LNG Pty Ltd | 110,689 | アジア・オセアニア |
| JXTGエネルギー(株) | 108,496 | 中東・アフリカ |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | 全社・消去 | 合計 |
|------|---------|-----------|-------------------------|---------|-------|--------|-------|--------|
| | 日本 | アジア・オセアニア | ユーラシア (欧州・NIS 諸国) | 中東・アフリカ | 米州 | 計 | | |
| 減損損失 | 5,547 | 10,085 | — | — | 9,603 | 25,236 | — | 25,236 |

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | 全社・消去 | 合計 |
|------|---------|-----------|-------------------------|---------|----|-----|-------|-----|
| | 日本 | アジア・オセアニア | ユーラシア (欧州・NIS 諸国) | 中東・アフリカ | 米州 | 計 | | |
| 減損損失 | 796 | — | — | — | — | 796 | — | 796 |

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | 全社・消去 (注2) | 合計 |
|-------|---------|-----------|-------------------------|---------|------------|--------|---------------|--------|
| | 日本 | アジア・オセアニア | ユーラシア (欧州・NIS 諸国) | 中東・アフリカ | 米州 (注1) | 計 | | |
| 当期末残高 | — | — | — | — | △1,393 | △1,393 | 48,670 | 47,276 |

(注) 1 2010年4月1日以前に行われた企業結合等により発生した負ののれんの未償却残高であり、のれんと相殺しております。

2 報告セグメントに帰属しない全社ののれんの未償却残高であります。

3 のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の記載を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | 全社・消去 (注2) | 合計 |
|-------|---------|-----------|-------------------------|---------|------------|--------|---------------|--------|
| | 日本 | アジア・オセアニア | ユーラシア (欧州・NIS 諸国) | 中東・アフリカ | 米州 (注1) | 計 | | |
| 当期末残高 | — | — | — | — | △1,249 | △1,249 | 43,455 | 42,206 |

(注) 1 2010年4月1日以前に行われた企業結合等により発生した負ののれんの未償却残高であり、のれんと相殺しております。

2 報告セグメントに帰属しない全社ののれんの未償却残高であります。

3 のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の記載を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|---------------|--|---|
| (1) 1株当たり純資産額 | 2,058円95銭 | 2,082円43銭 |

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|-----------------------------------|--|---|
| (2) 1株当たり当期純利益 | 65円81銭 | 84円61銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 96,106 | 123,550 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | 0 | 0 |
| (うち甲種類株式に係る 親会社株主に帰属する当期純利益金額) | (0) | (0) |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円) | 96,106 | 123,550 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 1,460,260,300 | 1,460,200,987 |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託が保有する当社株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めており、また、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。なお、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式数は前連結会計年度157,300株、当連結会計年度155,416株であり、また、1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度96,800株、当連結会計年度156,113株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2019年12月31日) |
|---------------|-----------------------|------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 395 | 436 |
| 売掛金 | 15,588 | 14,887 |
| 製品 | 2,250 | 6,112 |
| 仕掛品及び半成工事 | 299 | 90 |
| 原材料及び貯蔵品 | 17,114 | 11,213 |
| 前渡金 | 718 | 650 |
| 前払費用 | 287 | 810 |
| 関係会社短期貸付金 | 166,198 | 163,877 |
| 関係会社預け金 | 701,826 | 411,165 |
| その他 | 19,505 | 28,031 |
| 貸倒引当金 | △69,710 | △46,041 |
| 流動資産合計 | 854,474 | 591,233 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 15,134 | 14,577 |
| 構築物（純額） | 160,852 | 155,414 |
| 坑井（純額） | 7 | 96 |
| 機械及び装置（純額） | 50,945 | 47,442 |
| 車両運搬具（純額） | 15 | 15 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 1,042 | 883 |
| 土地 | 16,715 | 16,393 |
| リース資産（純額） | 43 | 28 |
| 建設仮勘定 | 328 | 804 |
| 有形固定資産合計 | 245,085 | 235,657 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 48,670 | 43,455 |
| 鉱業権 | 2 | 3 |
| ソフトウェア | 1,128 | 1,036 |
| その他 | 3,732 | 3,571 |
| 無形固定資産合計 | 53,533 | 48,068 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 63,906 | 63,872 |
| 関係会社株式 | 1,909,580 | 2,186,494 |
| 関係会社長期貸付金 | 138,475 | 129,806 |
| 長期前払費用 | 17 | 63 |
| 繰延税金資産 | 4,269 | — |
| その他 | 9,514 | 8,228 |
| 貸倒引当金 | △614 | △645 |
| 探鉱投資引当金 | △112,492 | △109,852 |
| 投資その他の資産合計 | 2,012,656 | 2,277,967 |
| 固定資産合計 | 2,311,276 | 2,561,693 |
| 資産合計 | 3,165,750 | 3,152,926 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2019年12月31日) |
|---------------|-----------------------|------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 7,819 | 4,582 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 87,680 | 70,088 |
| リース債務 | 18 | 14 |
| 未払金 | 16,582 | 16,177 |
| 未払費用 | 4,486 | 5,698 |
| 未払法人税等 | 1,873 | 457 |
| 前受金 | 174 | 40 |
| 預り金 | 2,103 | 1,601 |
| 関係会社預り金 | 3,100 | 6,967 |
| 賞与引当金 | — | 1,151 |
| 役員賞与引当金 | 96 | 108 |
| 事業損失引当金 | 9,971 | 8,635 |
| 資産除去債務 | 78 | 31 |
| その他 | 467 | 986 |
| 流動負債合計 | 134,454 | 116,541 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 596,838 | 617,142 |
| リース債務 | 26 | 12 |
| 繰延税金負債 | 1,140 | 2,882 |
| 退職給付引当金 | 5,563 | 7,266 |
| 株式給付引当金 | 21 | 42 |
| 関係会社事業損失引当金 | 17,781 | 16,470 |
| 関係会社債務保証損失引当金 | 23,657 | 29,734 |
| 資産除去債務 | 4,450 | 4,482 |
| その他 | 195 | 200 |
| 固定負債合計 | 649,676 | 678,234 |
| 負債合計 | 784,130 | 794,776 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 290,809 | 290,809 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 1,023,802 | 1,023,802 |
| 資本剰余金合計 | 1,023,802 | 1,023,802 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 固定資産圧縮積立金 | 2,105 | 2,105 |
| 特別償却準備金 | 2,269 | 1,418 |
| 探鉱準備金 | 9,428 | 8,057 |
| 繰越利益剰余金 | 1,055,837 | 1,032,095 |
| 利益剰余金合計 | 1,069,641 | 1,043,677 |
| 自己株式 | △5,434 | △5,432 |
| 株主資本合計 | 2,378,819 | 2,352,857 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,800 | 5,484 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | △192 |
| 評価・換算差額等合計 | 2,800 | 5,292 |
| 純資産合計 | 2,381,619 | 2,358,149 |
| 負債純資産合計 | 3,165,750 | 3,152,926 |

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|------------------|--|---|
| 売上高 | 136,137 | 107,183 |
| 売上原価 | 80,684 | 71,863 |
| 売上総利益 | 55,452 | 35,320 |
| 探鉱費 | 146 | 1,323 |
| 販売費及び一般管理費 | 42,485 | 29,379 |
| 営業利益 | 12,821 | 4,616 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 13,668 | 14,230 |
| 受取配当金 | 37,995 | 6,904 |
| 関係会社株式売却益 | — | 4,450 |
| 受取保証料 | 19,408 | 13,529 |
| 為替差益 | 924 | 1,818 |
| その他 | 2,065 | 2,084 |
| 営業外収益合計 | 74,062 | 43,019 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 12,526 | 14,035 |
| 投資有価証券評価損 | — | 3,497 |
| 貸倒引当金繰入額 | 7,018 | — |
| 探鉱投資引当金繰入額 | 11,120 | — |
| 事業損失引当金繰入額 | 84 | — |
| 関係会社事業損失引当金繰入額 | 7,878 | 82 |
| 関係会社債務保証損失引当金繰入額 | 4,085 | 7,493 |
| その他 | 4,712 | 2,861 |
| 営業外費用合計 | 47,426 | 27,971 |
| 経常利益 | 39,457 | 19,664 |
| 特別利益 | | |
| 抱合せ株式消滅差益 | 760 | — |
| 特別利益合計 | 760 | — |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 5,547 | — |
| 特別損失合計 | 5,547 | — |
| 税引前当期純利益 | 34,671 | 19,664 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,149 | 967 |
| 法人税等調整額 | △3,692 | 5,231 |
| 法人税等合計 | 2,456 | 6,199 |
| 当期純利益 | 32,214 | 13,465 |

(3) 株主資本等変動計算書
前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | |
|---------------------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|--------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 | | | |
| | | | | 固定資産圧縮積立金 | 特別償却準備金 | 探鉱準備金 | 繰越利益剰余金 |
| 当期首残高 | 290,809 | 1,023,802 | 1,023,802 | 2,105 | 3,404 | 13,213 | 1,044,989 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 特別償却準備金の取崩 | | | | | △1,134 | | 1,134 |
| 探鉱準備金の積立 | | | | | | 3,769 | △3,769 |
| 探鉱準備金の取崩 | | | | | | △7,553 | 7,553 |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △26,286 |
| 当期純利益 | | | | | | | 32,214 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | △1,134 | △3,784 | 10,847 |
| 当期末残高 | 290,809 | 1,023,802 | 1,023,802 | 2,105 | 2,269 | 9,428 | 1,055,837 |

| | 株主資本 | | | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|---------------------|-------------|--------|-----------|----------------------|---------|----------------|-----------|
| | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算 差額等合計 | |
| | 利益剰余金 合計 | | | | | | |
| 当期首残高 | 1,063,713 | △5,248 | 2,373,077 | 10,188 | — | 10,188 | 2,383,265 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 特別償却準備金の取崩 | — | | — | | | | — |
| 探鉱準備金の積立 | — | | — | | | | — |
| 探鉱準備金の取崩 | — | | — | | | | — |
| 剰余金の配当 | △26,286 | | △26,286 | | | | △26,286 |
| 当期純利益 | 32,214 | | 32,214 | | | | 32,214 |
| 自己株式の取得 | | △186 | △186 | | | | △186 |
| 自己株式の処分 | | | — | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | △7,388 | — | △7,388 | △7,388 |
| 当期変動額合計 | 5,927 | △186 | 5,741 | △7,388 | — | △7,388 | △1,646 |
| 当期末残高 | 1,069,641 | △5,434 | 2,378,819 | 2,800 | — | 2,800 | 2,381,619 |

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

（単位：百万円）

| | 株主資本 | | | | | | |
|---------------------|---------|-----------|-----------|----------|-------|---------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 | | | |
| | | | 固定資産圧縮積立金 | 特別償却準備金 | 探鉱準備金 | 繰越利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 290,809 | 1,023,802 | 1,023,802 | 2,105 | 2,269 | 9,428 | 1,055,837 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 特別償却準備金の取崩 | | | | | △851 | | 851 |
| 探鉱準備金の積立 | | | | | | | — |
| 探鉱準備金の取崩 | | | | | | △1,371 | 1,371 |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △39,429 |
| 当期純利益 | | | | | | | 13,465 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | △851 | △1,371 | △23,741 |
| 当期末残高 | 290,809 | 1,023,802 | 1,023,802 | 2,105 | 1,418 | 8,057 | 1,032,095 |

| | 株主資本 | | | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|---------------------|------------------|--------|-----------|----------------------|---------|----------------|-----------|
| | 利益剰余金 利益剰余金合計 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 当期首残高 | 1,069,641 | △5,434 | 2,378,819 | 2,800 | — | 2,800 | 2,381,619 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 特別償却準備金の取崩 | — | | — | | | | — |
| 探鉱準備金の積立 | — | | — | | | | — |
| 探鉱準備金の取崩 | — | | — | | | | — |
| 剰余金の配当 | △39,429 | | △39,429 | | | | △39,429 |
| 当期純利益 | 13,465 | | 13,465 | | | | 13,465 |
| 自己株式の取得 | | | — | | | | — |
| 自己株式の処分 | | 2 | 2 | | | | 2 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | 2,684 | △192 | 2,491 | 2,491 |
| 当期変動額合計 | △25,964 | 2 | △25,961 | 2,684 | △192 | 2,491 | △23,469 |
| 当期末残高 | 1,043,677 | △5,432 | 2,352,857 | 5,484 | △192 | 5,292 | 2,358,149 |

- (4) 個別財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

5. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントごとの生産実績は次のとおりであります。

| セグメントの 名称 | 区分 | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|---------------------|------|--|---|
| 日本 | 原油 | 0.9百万バレル (日量3.4千バレル) | 0.9百万バレル (日量3.1千バレル) |
| | 天然ガス | 35.8十億CF (日量130.2百万CF) | 32.6十億CF (日量118.6百万CF) |
| | 小計 | 7.7百万BOE (日量27.8千BOE) | 7.0百万BOE (日量25.4千BOE) |
| | ヨード | 416.1t | 376.1t |
| | 発電 | 148.3百万kWh | 151.7百万kWh |
| アジア・オセアニア | 原油 | 3.2百万バレル (日量11.6千バレル) | 13.1百万バレル (日量47.7千バレル) |
| | 天然ガス | 69.3十億CF (日量251.8百万CF) | 280.4十億CF (日量1,019.7百万CF) |
| | 小計 | 15.2百万BOE (日量55.4千BOE) | 66.8百万BOE (日量243.0千BOE) |
| | 発電 | 323.7百万kWh | 286.9百万kWh |
| ユーラシア (欧州・NIS諸国) | 原油 | 12.7百万バレル (日量46.1千バレル) | 13.1百万バレル (日量47.7千バレル) |
| | 天然ガス | 7.4十億CF (日量27.0百万CF) | 6.7十億CF (日量24.5百万CF) |
| | 小計 | 14.0百万BOE (日量50.9千BOE) | 14.3百万BOE (日量52.1千BOE) |
| | 硫黄 | 63.6千t | 64.8千t |
| 中東・アフリカ | 原油 | 64.0百万バレル (日量232.7千バレル) | 67.3百万バレル (日量244.6千バレル) |
| 米州 | 原油 | 0.9百万バレル (日量3.3千バレル) | 2.5百万バレル (日量9.2千バレル) |
| | 天然ガス | 25.8十億CF (日量93.7百万CF) | 17.5十億CF (日量63.6百万CF) |
| | 小計 | 5.5百万BOE (日量20.1千BOE) | 5.8百万BOE (日量21.0千BOE) |
| 合計 | 原油 | 81.7百万バレル (日量297.1千バレル) | 96.9百万バレル (日量352.4千バレル) |
| | 天然ガス | 138.3十億CF (日量502.7百万CF) | 337.3十億CF (日量1,226.4百万CF) |
| | 小計 | 106.4百万BOE (日量386.9千BOE) | 161.2百万BOE (日量586.2千BOE) |
| | ヨード | 416.1t | 376.1t |
| | 発電 | 472.0百万kWh | 438.6百万kWh |
| | 硫黄 | 63.6千t | 64.8千t |

(注) 1 海外で生産されたLPGは原油に含みます。

2 原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。

3 上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、4月1日から12月31日の実績となっております。

4 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、前第3四半期連結累計期間(2018年4月1日から12月31日)は原油92.3百万バレル(日量335.5千バレル)、天然ガス149.4十億CF(日量543.1百万CF)、合計118.9百万BOE(日量432.4千BOE)、当連結会計年度(2019年4月1日から12月31日)は原油107.7百万バレル(日量391.5千バレル)、天然ガス348.9十億CF(日量1,268.6百万CF)、合計174.0百万BOE(日量632.9千BOE)となります。

5 BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量

6 ヨードは、他社への委託精製によるものであります。

7 数量は小数点第2位を四捨五入しております。

②受注実績

当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。

③販売実績

セグメントごとの販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

| セグメントの名称 | 区分 | 前期同一期間(注)2 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | |
|-----------------|------------------|--|---------|---|-----------|
| | | 販売量 | 売上高 | 販売量 | 売上高 |
| 日本 | 原油 | 589千バレル | 5,077 | 499千バレル | 3,647 |
| | 天然ガス (LPGを除く) | 57,097百万CF | 79,024 | 56,242百万CF | 80,282 |
| | LPG | 3千バレル | 24 | 3千バレル | 16 |
| | その他 | | 12,106 | | 13,092 |
| | 小計 | | 96,232 | | 97,038 |
| アジア・オセアニア | 原油 | 3,278千バレル | 25,003 | 14,008千バレル | 101,577 |
| | 天然ガス (LPGを除く) | 58,181百万CF | 28,939 | 262,903百万CF | 136,237 |
| | LPG | 200千バレル | 1,202 | 409千バレル | 3,112 |
| | 小計 | | 55,145 | | 240,927 |
| ユーラシア(欧州・NIS諸国) | 原油 | 11,167千バレル | 86,833 | 11,272千バレル | 77,867 |
| | 天然ガス (LPGを除く) | 7,424百万CF | 1,462 | 6,720百万CF | 1,412 |
| | その他 | | 143 | | △225 |
| | 小計 | | 88,439 | | 79,054 |
| 中東・アフリカ | 原油 | 69,175千バレル | 552,063 | 79,147千バレル | 569,166 |
| 米州 | 原油 | 930千バレル | 6,198 | 2,024千バレル | 11,781 |
| | 天然ガス (LPGを除く) | 35,223百万CF | 2,110 | 19,317百万CF | 2,038 |
| | 小計 | | 8,308 | | 13,819 |
| 合計 | 原油 | 85,138千バレル | 675,177 | 106,950千バレル | 764,039 |
| | 天然ガス (LPGを除く) | 157,925百万CF | 111,537 | 345,182百万CF | 219,970 |
| | LPG | 203千バレル | 1,226 | 412千バレル | 3,128 |
| | その他 | | 12,249 | | 12,867 |
| | 合計 | | 800,191 | | 1,000,005 |

(注)1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 前期同一期間とは、3月決算又は仮決算であった会社は2018年4月1日から12月31日までを指し、12月決算会社である会社は2018年1月1日から12月31日までを指します。

3 販売量は、単位未満を四捨五入しております。

4 主要相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は以下のとおりであります。

| 相手先 | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | |
|---|---|-----------|
| | 金額 (百万円) | 割合 (%) |
| Shell International Eastern Trading Company | 124,787 | 12.5 |
| Ichthys LNG Pty Ltd | 110,689 | 11.1 |
| JXTGエネルギー(株) | 108,496 | 10.8 |